

事務事業名			助産所措置委託事業	目標設定日	平成28年3月1日	
				部・局	健康福祉部	
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	福祉課	
	政策	03	地域が支えあう福祉体制の確立	係	厚生保護係	
	施策	01	自立した生活の支援	内線電話	255	
予算体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	3款	民生費	未計上		
	項	2項	児童福祉費	実施期間		
	目	1目	児童福祉総務費	合併前	～	

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	妊産婦	経済的な理由で妊産婦が入院助産を受けられないことがないようにする。	
現状・課題	現状では平成24年度、平成26年度に1人ずつ利用している。相談があるかどうか見込めないため、出産にかかる経費の確保は必要である。		
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	児童福祉法	
事務事業概要	助産所の措置委託		
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	助産所の措置委託（北信総合病院）		1人

事務インプット	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		420,000	420,000
補正予算		円		204,000	139,000	—
合計		円		624,000	559,000	420,000
決算（見込）額 A			円	497,906	559,000	—
財源内訳	国庫支出金	円		258,458	166,000	166,000
	県支出金	円			83,000	83,000
	市債	円				
	その他特定財源	円			86,000	86,000
H28は予算額	一般財源	円		239,448	224,000	85,000
職員数	正規職員	人		0.05	0.06	0.09
	嘱託職員	人				
	人件費 B	円		330,550	396,660	594,990
総事業費 A+B			円	828,456	955,660	1,014,990
市民1人当たりコスト			円	19	22	23

成果指標 アウトカム		平成26年度	平成27年度	平成28年度
入院助産が受けられる率	目標	100.0%	100.0%	100.0%
	成果	100.0%	—	—
	目標			
	成果			—

成果指標と目標値の設定理由 年度により対象者数が変動すること、義務的経費（扶助費）であることから、指標は人数よりも率の方が適切であるため。

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	必要とする者に必要な支援を行う。						

